

特定非営利活動法人愛知県オリエンテーリング協会
平成 26 年度第 3 回理事会 議事録

1、日時 平成 26 年 8 月 9 日(土) 13:30 ~ 16:50
2、会場 あいちNPO交流プラザ 小会議室(愛知県名古屋市東区)
3、出席者確認 理事総数 12 名 出席 12 名 (理事会定足数 6 を満たした)
理事 稲葉英雄、岡野英雄、小野盛光、桑山 実、新帶 亮、棚橋是之、土屋晴彦、大野聰生、佐藤充晃、谷 祐樹、都築発帆、前田裕太
欠席:なし
監事 永井 昇
記録 小野盛光(事務局)

4、定款に従い、新帶 亮会長が議長となり開会した。
5、議事録署名人 稲葉英雄 棚橋是之両理事を選任し、両理事は承諾した。

6、協議事項

- (1) - 1 常設コースおよびコースの管理について
常設コースの地図の販売価格などについて確認し、コース・地図などの管理を体系化について整理した。
- (1) - 2 尾張三山の常設コース用マップの作成について
在庫が 50 枚程度と、非常に少ない状況なので、野口孝之氏作成の OCAD データを譲り受け、常設コース用に仕上げる。
縮尺は 1/15,000 とし犬山市への卸価格は 1 枚 100 円とする。
再調査は愛知 OLC へ依頼する。
- (2) 合宿などにおける地図の提供方法について
GIF での提供を認める。(提供画像に提供年月日および再使用禁止の旨を掲載する)
利用料は利用者からの申告印刷枚数 × 1 枚あたりの金額とする。
- (3) JOA への寄付金の使途指定について
寄付額については 25 年度第 2 回総会でもって決定しているが、使途について以下のように決定した。
フット 0 選手強化 : 5 万円 サポート JOA : 3 万円 計 8 万円
- (4) 女性および男性 30 代、40 代の活性化について
まずは女性の活性化について、アンケート、座談会を通じてどんな事業が有効かを調査する。
アンケート 10 月～12 月末 座談会 1 月ごろ 提言 2 月末予定
- (5) 27 年度県民大会、スポレクの担当について
ローテーションに沿って、県民大会は OLC ルーパー、スポレクはつるまい OLC に担当していただく。県民大会は 5 月上旬に根の上つつじ祭りオリエンテーリング

グ大会をOLCルーパーが実施していることもあり、4月から6月の間で実施する。

(6) 三河高原トレイルランニングレースについて

プログラム発送を8月23日 コース整備を8月30日（集合10時）に実施する。

現在までの準備状況を確認した。

各エリアの責任者を確認した。

北エリア：伊藤英夫 中エリア：OLCルーパーから人選 南エリア：松橋徳敏

(7) 指導者の登録手続きの変更に関するJOAからのアンケート調査について

愛知県協会としては、登録事務実施は可能。ただし、対応できない都道府県協会については従来通りJOAで行っていただく。

指導員名簿の公開は指導員の活性化のために賛成。

(8) 普及について

- ・愛知県のクラブにおいてはクラブ員の居住範囲が広く、いくつかのクラブが重なり合っている。中核都市を中心として地域のオリエンティアが協力しあえるような組織つくりが地域との連携を実現させるために必要である。
- ・スクールへの浸透、公園でのスプリント〇の回数増加と各市町との連携を通じた市民への普及などの提案がされた。

(9) 家康400年祭ログイン

- ・JOAで日光、静岡など家康関係5地区での家康没400年にちなんだログインシリーズを企画中であり、岡崎市および岡崎地区のオリエンティアの協力を得て、実施の方向で進める。
- ・ログインは収支効率が高く、JOAの財政支援にも有効なイベントである。

(10) 強化について

世界に通用する競技者育成のために様々な意見交換が行われた。

優れたコーチを招聘するために、費用を投入する案もでた。

7、報告事項

- (1) スポレク連絡会報告
- (2) 愛知県民大会、指導者研修会の実施報告
- (3) 会計処理状況報告
- (4) 奥三河パワートレラン大会について

平成26年度第4回（次回）理事会

12月13日（土）13:30～ 会場 未定

議事録署名人

稻葉英雄

印

棚橋是之

印

議長

新帶亮

印

以上

平成26年第3回理事会報告事項

1、愛知スポレク 会議報告

- (1) スポレク用賞状 54枚もらっています。
- (2) 飲み物は48個(ポッカ)支給されます。⇒上位3名の賞品相当数
- (3) 至学館大学4年生が実習のため約10名手伝いにきます。
- (4) 傷害保険は10月1日から6日に振り込んでください(会計へ)

振込先：愛知スポーツレクリエーションフェスティバル実行委員会会長大村英明

三菱東京UFJ銀行 愛知県庁出張所 普通 1089025

振込金額 1名20円×100名(見込み数、昨年と同数、昨年85名)

- (5) 着替えなどのために管理棟、多目的ホールと会議室を借りています。

- (6) 負担金交付申請は8月29日必着で、事務局から県へ申請します。

(負担金交付額は28000円で、運営スタッフの謝金に充てます)

2、愛知県民大会

瀬戸市定光寺 主管：愛知OLC

参加状況(名)

男子		女子	
MA	31(24)	WA	11(8)
M35	9(7)	W35	1(0)
M50	18(17)	W50	1(2)
M65	6(8)	W65	1(1)
M18	13(19)	W18	
M15	27(21)	W15	
MB	15(9)	WB	3(1)
N	7(23 男女計)	N	2
計	126	計	19
G	11組(14組)		

3、指導者研修会

テーマ：スプリント競技 講師：稻葉英雄 小野盛光

参加者数：県内を中心に19名

平成26年度「非営利活動に係わる事業会計」収支状況 平成26年4月1日から平成26年7月31日(会計処理済み分)

(特非)愛知県オリエンテーリング協会

収入	予算	実績	備考	支出	予算	実績	備考
1会費収入				1事業費			
1)団体会員年会費収入	65,000	65,000		(ア)県民大会事業費	159,000	168,183	
2事業収入				(イ)愛知スボレク大会事業費	126,000	0	
(ア)県民大会参加料・他収入	159,000	193,100		(ウ)愛知県選手権大会事業費	148,000	0	
(イ)愛知スボレク大会参加料・他収入	98,000	0		(I-1)全日本リレー選手派遣収入	203,000	0	
(ウ)愛知県選手権大会参加料・他収入	148,000	1,400		(I-2)三河高原トレイルランニングレース参加料	3,700,000	204,919	
(I-1)全日本リレー選手派遣収入	0	0		(I-3)合宿・練習会事業費	545,000	0	
(I-2)三河高原トレイルランニングレース参加料	4,200,000	4,774,500		(I-4)支払競技者登録料	88,000	68,500	一般2名分は25年度支払済
(I-3)合宿・練習会参加料	170,000	0		(I-5)競技力向上助成事業支出	260,000	43,000	
(I-4)競技者登録収入	175,000	140,000		(I-6)競技地図整備・提供事業費	60,000	0	
(I-5)競技力向上助成事業収入	0	0		(オ-1)常設コースの整備利用促進	30,000	0	
(I-6)競技地図整備・提供事業	280,000	37,480		(オ-2)初心者体験事業	65,000	23,450	
(オ)普及事業	5,000	0		(オ-3)普及事業助成	40,000	40,000	
(カ)指導者研修会参加料収入	41,000	0		(オ-4)研修会・市民大会支援	40,000	0	
(キ-2)研修会・講習会参加促進	0	0		(カ-1)指導者研修会事業費	56,000	0	
(キ)広報事業	0	0		(カ-2)研修会・講習会参加補助	10,000	4,750	
(ク)森林保全啓蒙事業	0	0		(キ)広報事業	8,000	0	
3補助金	5,276,000	5,146,480	25年度振込分	(ク)森林保全啓蒙事業	2,000	0	
(ア)指導者育成補助金	68,000	3,000		(ケ)寄付事業	80,000	0	
(イ)事業受託費	28,000	0		(コ)第42回全日本大会準備	100,000	0	
(ウ)競技力向上助成金	350,000	0		(サ)女性、30代40代活性化事業	10,000	0	
4雑収入	446,000	3,000			5,730,000	552,802	
(ア)預金利子	1,000			2負担金			
(イ)寄付等	10,000			(ア)JOA会費	50,000	50,000	
	11,000	0		(イ)JOA行事賠償保険	3,000	3,000	
				(ウ)愛知県体育協会負担金	380,000	380,000	
当期収入合計(B)	5,798,000	5,214,480		3管理費	433,000	433,000	
				(ア)通信費	30,000	17,569	
				(イ)旅費	90,000	1,810	
				(ウ)会議費	15,000	3,688	
				(エ)事務費	25,000	6,458	振込手数料含む
				4予備費	160,000	29,525	
					20,000		
					20,000	0	

財産増減 4,199,153

現金	0
普通預金 一般	3,098,935
普通預金 トラン	4,669,252
当座預金 参加料口	259,200
当座預金 トラン	0
預かり金	1,000 テスト振込

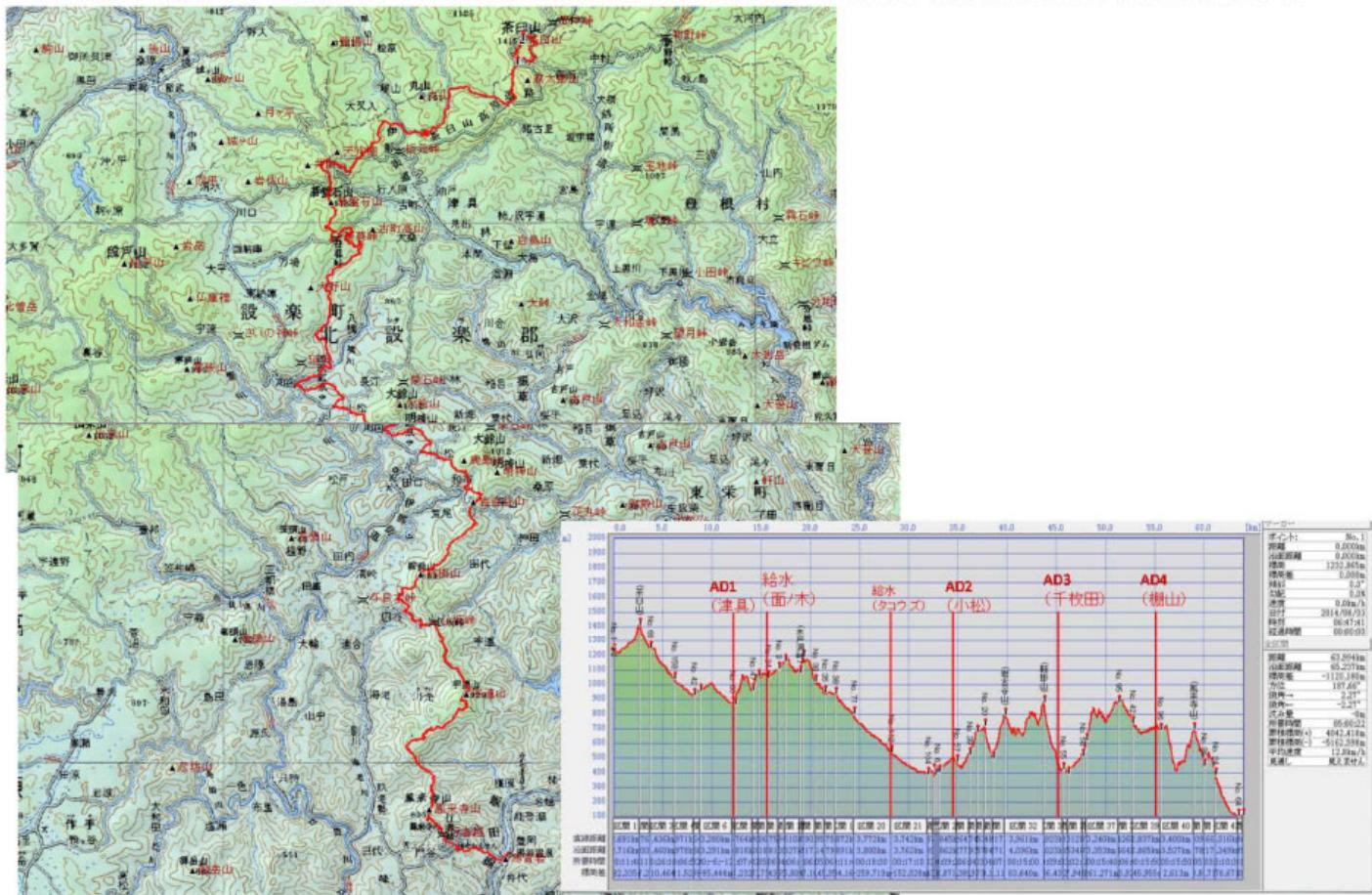
奥三河パワートレラン大会について

經緯

- ・愛知県がスポーツ(トレラン)を活用した地域振興事業として公募(緊急雇用事業)
 - ・いくつかの団体が応募した結果、中日新聞が受託。(他に応募した団体からも問い合わせあり)
 - ・石川プロにコース設定を依頼し、実際の運営は委託先としてJTB中部があたる。
(JTBは全国でトレラン大会の運営をしているが中部は初めて)
中日新聞(スポーツ事業部)は地元渉外、スポンサー、広報などを担当している。

大会概要

- ・開催日 2015年4月12日(日) <今後毎年開催予定だそうです>・エントリ開始2014年9月
 - ・スタート 茶臼山 ゴール 湯谷温泉 64km 登距離 約4050m 朝7時~夜7時 制限12時間
 - ・協力市町村 新城市、設楽町、ボランティア協力 愛知大学(スポーツ経営学)
 - ・不確定ですがCBCも協力しているようで、大会そのものはかなり大きく報道されると予想されます。



愛知県協会の協力事項

- ・中日新聞スポーツ事業部は当協会のメンバーで、お世話にもなるので、できる範囲で協力します。
 - ・自然スポーツの先駆者として、存在感を示すチャンスもあります。
 - ・具体的協力内容は、大会全体の運営計画がたっていないので、未定ですが、以下が予想されます。
 - ①コース微調整、誘導方法のアドバイス(新帯が対応しています)
 - ②各種用品の貸出(マーカー、看板)
 - ③誘導設置の指導(ボランティアへの説明)
 - ④重要な部分(エイド、横断など)での現地指導
 - ⑤運営の部分的請負(誘導設置、スイーパー等)

JTB中部、愛知大学、地元市町村が運営にあたる予定ですが、基本的には全員トレラン運営は初。JTB本部から経験者が入り、どこまでやれるかを検討中のため、協力内容な現段階では未定です。実費+謝金は相当額(他の事業と同等)は必要な旨、伝えてあります。

このシートは運営・準備に関わる大会の基本情報を掲載しています。

■エントリー数

		07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年
全 クラス	エントリー数	1058	959	986	992	1017	1029	1174
	実走数	899	851	859	859	833	-	1018
	欠席率	15.0%	11.3%	12.9%	13.4%	18.1%	-	13.3%
クラス 別 実走数/ 棄権者 数	A (男 18-35)	183/7	183/1	176/2	154/0	132/2	(176)	157
	B (男 36-45)	143/3	188/2	181/2	187/0	183/1	(251)	272
	C (男 46-55)	126/2	117/3	103/2	116/0	137/1	(168)	199
	D (男 56-)	62/2	58/1	55/1	38/0	40/1	(61)	55
	E (女 18-45)	46/1	58/2	38/0	55/1	36/0	(67)	83
	F (女 46-)	25/1	32/2	20/1	24/0	21/0	(26)	23
	Long 合計	585/16	636/11	573/6	574/3	549/5	(749)	789
	Long 完走率	97.3%	98.3%	98.9%	99.5%	99.1%	-	98.2%
	G (男 18-45)	162/0	127/0	171/0	151/0	128/0	(131)	91
	H (男 46-)	72/0	41/1	50/0	50/0	72/0	(70)	62
	I (女 18-45)	69/0	33/0	49/0	58/0	58/0	(53)	53
	J (女 46-)	11/1	14/0	16/0	26/0	26/0	(26)	23
	Short 合計	314/1	215/1	286/0	285/0	284/0	(280)	229
	Short 完走率	99.7%	99.5%	100%	100%	100%	-	100%
天候		雨	曇り	晴れ	?	晴れ	台風中止	晴れ
備考		Long2回スタート		成績順ゼッケン+Long1回スタート				

		14年						
全 クラス	エントリー数	1143						
	実走数	(1029)						
	欠席率	(10%)						
クラス 別 実走数/ 棄権者 数	A (男 18-35)	(171)						
	B (男 36-45)	(285)						
	C (男 46-55)	(247)						
	D (男 56-)	(72)						
	E (女 18-45)	(75)						
	F (女 46-)	(47)						
	Long 合計	(897)						
	Long 完走率							
	G (男 18-45)	(79)						
	H (男 46-)	(75)						
	I (女 18-45)	(56)						
	J (女 46-)	(36)						
	Short 合計	(246)						
	Short 完走率							
天候								
備考								

()はエントリー数を表わす

13年は12年台風中止を受け、12年エントリー者の優先受付をした影響で、全体に参加者増加。ショートは

減少傾向だがロングが増加している

■エイドステーション関連

		08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年
AS1 中	通過人数	1272人	1146人	1148人	1098人	(1273)人	1578人	(1614人)
	食品：バナ量	115Kg	60Kg	50Kg	50Kg	50kg	75Kg	75kg
	水：ポリタンク数	36個	36個	36個	20個	20個	27個	27個
AS2 北	通過人数	636人	573人	574人	549人	(636)人	789人	(807人)
	食品：パン量	700個	600個	550個	550個	550個	750個	750個
	水：ポリタンク数	18個	18個	18個	10個	10個	14個	14個

()は予想数 (参加者数に欠席率 15%をかけて計算)

07年は現在とコースが異なり (国道301号線より北側へ) エイド数が異なるため除外。

水は1人350CCで計算。ポリタンク1個は20L。

バナナは1房約600gで6本。1人0.5本で計算すると1Kgで20人分。

パンは山崎「薄皮クリームパン」等1袋5個入り。1人約1個で計算。

13年はこの基準で算出した予定数を記入。(やや少なめ) 中止。

■輸送関係

		08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年
会場来場者数		851	859	859	833	(926)	1018	1143(1029)
駐車券発行数		295	289	288	269	258	270	259
バス券 発行数	本宿	464	506	576	632	549	652	435
	新城	200	127	128	112	222	249	99
	臨時駐車							350
バス台 数	本宿	11台	10台	9台	9台	10台	11台	9台
	新城	4台	3台	3台	3台	4台	5台	7台+往復2
	臨時駐車							
車平均乗車数		0.85人	1.17	1.32	1.31	(1.41)	1.40	
バス平均乗車数		37人	44人	47人	47人	48人	47人	(43人)

07年はシャトルバス有料 (事前予約制) のため除外。

会場来場者数は実走数と同じ。14年はエントリー数に欠席率10%をかけて計算。

車平均乗車数とは、会場来場者数-バス台数*40名) / 駐車券発行枚数の計算で、車1台あたり平均何人乗ってきたかを推定する値。1を超える場合は便乗者あり)

バス平均乗車数とは、会場来場者数-駐車券発行枚数) / バス台数の計算で、バス1台あたりの平均の乗車人数。車に便乗がない場合を想定) バス1台の定員は45名。

いずれの値も大きいほど、バス輸送能力に余裕がないことを示す。

■ゼッケン情報

ゼッケンは以下のルールで採番されています。

- Longは1,2が招待選手。一般エントリーは10番から(3桁)
- Shortは、1001,1002が招待選手。一般エントリーは1010番から(4桁)
なお、エントリーミスなどに伴い、Long:3~9、Short:1003~1009を臨時に用いる場合があります。
- 順番は、過去の成績の良かった順。三河高原トレイルランへの参加が初めての方をその後に採番。
今回初めての方の中では、クラス順(男子18-35、36-45、46-55、56-、女子18-45、45-)に並べています。
Shortも同様、各クラスの過去の平均成績がわかるところ順位に並んでいます。

ゼッケンの色

Long 白地に黒文字 3ケタ



Short 青地に白文字4ケタ



■電子タグの情報

計測は電子タグ（SI）で行います。受付で参加者へスタート券と引き換えにSIを渡します。

スタート枠へ入る時にSIを読み取ります。ゴール時にSIをチェックし、すぐに回収します。

まとめてSIを計算センターへ運び、SIを読み取ってタイムを計算します。コース途中のラップはありません。

もし、途中棄権があった場合、すべからくSIを回収し計算センターへ届けてください。

■表彰

表彰は各クラス上位3位までを当日表彰し、賞品と中日新聞の賞状を授与します。各コースの最高タイム等は表彰を行いません。

(1) 常設コースの地図およびコースの管理について
愛知県内オリエンテーリングパーマネントコースの状況

2014.8 作成

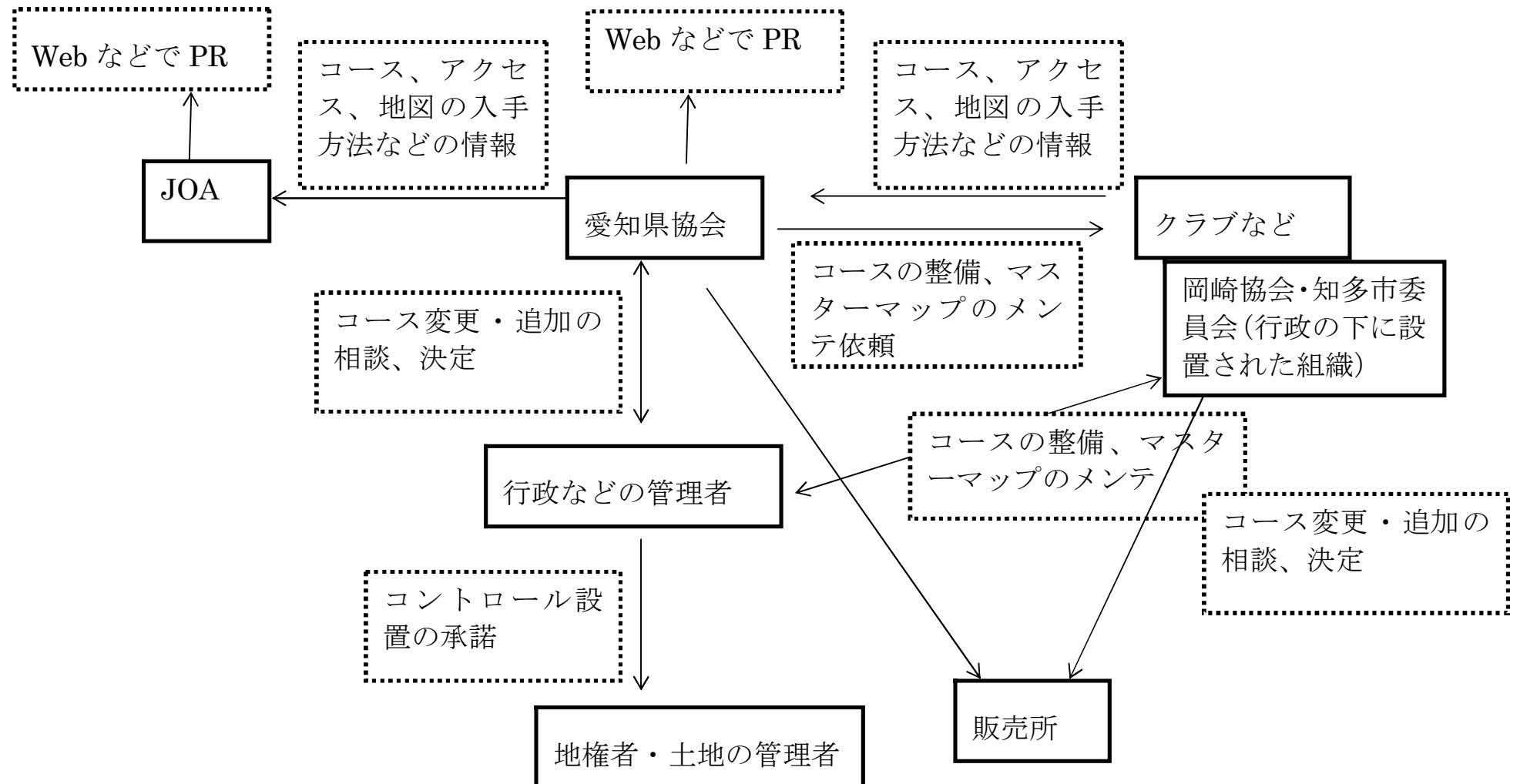
	コース	管理実務	コース管理者 (*1)	地図所有者 *2
1	賀茂	コース整備：豊橋教委の委託を受け、県協会から OLC ほのくにへ依頼 マスター・マップメント：ほのくに 縮尺 1/10000 A3 販売地図：県協会→販売委託先喫茶東京（卸 100 円）およびネットプリント（販売価格 280 円）	豊橋市教育委員会	愛知県協会
2	定光寺	コース整備：瀬戸市教委の委託を受け、県協会からつるまい OLC へ依頼 マスター・マップメント：つるまい OLC 縮尺 1/15000 B4 販売地図：県協会→瀬戸市体育協会へ一括販売（オフセット印刷、在庫：数百枚）販売価格 100 円	瀬戸市体育協会（瀬戸市教育委員会）	愛知県協会
3	尾張三山	コース整備：犬山市の委託を受けて、県協会から愛知 OLC へ依頼 マスター・マップメント：愛知 OLC 縮尺 1/15000 B4 拡大 販売地図：県協会→犬山市へ一括販売（オフセット印刷、在庫：約 50 枚）	犬山市教育委員会	愛知県協会
4	佐布里池	コース整備：知多市教委の委託を受けて、知多 OL 委員会が実施 マスター・マップメント：知多市 OL 委員会 縮尺 1/10000 A3 販売地図：新帯さん（知多市 OL 委員会）からプリンター印刷品を提供（卸価格 60 円、販売価格 100 円）ネットプリント 280 円	知多市教育委員会	愛知県協会
5	東公園	コース整備：岡崎市市民スポーツ課から委託を受けて、岡崎オリエンテーリング協会が実施 マスター・マップメント：岡崎 OL 協会 縮尺 1/15000 A4 販売地図：岡崎 O 協会から販売委託先（東公園売店）へプリンター印刷品を提供（卸価格 150 円 販売価格 200 円）販売数に応じ、年 2 回受取	岡崎市市民スポーツ課	岡崎協会
6	新城設楽が原	コース整備：新城市教委から委託を受けて、県協会から三河 OLC へ依頼 マスター・マップメント：屋外掲示板なしのため不要 縮尺 1/10000 A3 販売地図：愛知県協会からネットプリントへ（販売価格 280 円）	新城市教育委員会	愛知県協会
7 8	旭高原	コース整備：株旭高原 マスター・マップメント：屋外掲示板なしのため不要 縮尺 1/10000 A4 地図：県協会からコース入り、コースなし図をプリンター印刷で提供（卸価格 100 円）販売数に応じ年 1 回受取	株旭高原	愛知県協会
9	愛知こどもの国	コース整備：愛知こどもの国 マスター・マップメント：屋外掲示板なしのため不要 縮尺 1/7500 B4 販売地図：こどもの国が印刷代を出して作成（オフセット印刷、在庫：多分大量）無料販売	愛知こどもの国	愛知県協会
10	小牧桃花台・四季の森	コース整備：小牧市教委 マスター・マップメント：愛知 OLC 縮尺 1/10000 A3 販売地図：小牧市が印刷代を出して作成（オフセット印刷、在庫：多分大量）販売価格？	小牧市教育委員会	愛知県協会

(* 1) コース管理者は当初ポストを設置するにあたり、地権者などに了解を取り付けた部署である。したがってコース変更に際にはこの部署から地権者に了解を取ることが必要

(* 2) 地図に記載された作成団体（調査・作図ではない）

今後の管理（案）

今回の調査結果に基づき、今後の管理を以下のようにしたい。



1、コースの管理

- (1) コースを変更する場合は愛知県協会（岡崎協会・知多市委員会）と行政などの管理者が相談し、地権者の承諾を得て行う。
- (2) コースは愛知県協会で管理する。

2、地図

- (1) 地図は愛知県協会（岡崎協会・知多市委員会）の所有とする。
- (2) オフセット印刷で提供している常設コース（定光寺、尾張三山、愛知こどもの国、小牧桃花台・四季の森）は在庫、現地の変化を見ながら、行政などの管理者と相談しながらプリンター印刷に切り替える。
- (3) 地図の販売収入は愛知県協会（岡崎協会・知多市委員会）のものとする。
- (4) プリンター印刷の販売所への御価格は とする。 溝：行政、販売所に説明した上決定)
- (5) ネットプリントはJOAが業者と決めた価格とし、県協会入金分の最終受取者については管理者と相談し、決定する。
- (6) プリンター印刷地図はあらかじめ年間の販売予想枚数を販売所に置かせてもらい、販売量に応じて年、1、2回代金の回収を行う。

3、県協会はコース、アクセス、地図の入手方法の最新情報を把握し、JOAへ情報提供するとともに、Webなどで広報を行う。

注：（）内は岡崎東公園と佐布里池の場合。知多市委員会は行政の基に設置された組織であり、岡崎協会は行政の基に設置された組織が発展したものである。

地図の所有者は以下のようにしたい

賀茂：現在、地図の提供業務を愛知県協会が行っているため、所有者は愛知県協会としたらどうか

新城設楽が原：現在、地図の提供業務を愛知県協会が行っているため、三河OLCは作成者とし所有者は愛知県協会としたらどうか

旭高原：現在、地図の提供業務を愛知県協会が行っているため、所有者は愛知県協会としたらどうか

愛知こどもの国：現在、地図の提供業務を愛知県協会が行っているため、所有者は愛知県協会としたらどうか

佐布里池：

■女性の参加促進事業に関する調査活動

主旨：女性がオリエンテーリングへの参加促進するために、どんな事業を行うと有効か調査を行う。

- ・初心者女性が大会などへ参加を促進するには
- ・女性オリエンティアが大会参加を続けるためには
- ・女子大学生が卒業後もオリエンテーリングを続けるためには

プラン案

- ①上記趣旨について、県内、県外の女性、男性含めアンケート実施
- ②アンケート結果をもとに女性座談会を開催。（ゲストコメンテーター、女性のTopランナーを招待）
- ③これらを次年度事業計画へ反映できる提言としてまとめ。

- 座談会
- ・人数：10名程度（+コメンテーター、女性Topランナー）
 - ・会場：デザートバイキングなどを予約（概ね1500円程度）
 - ・参加費：基本的に無料。先着順。女性限定。時間：約90分間

予算案 計6万円程度

- ・チラシ（4円×500枚）
- ・座談会 1500円×12名=18000円
- ・コメンテータ、女性Topランナー謝礼 1万円×2名=2万円、交通費 1万円×2名=2万円

日程： アンケート実施10月～12月末。座談会開催1月頃。提言は2月末ころまとめ

■普及活動について（案）

スポーツとしてのオリエンテーリングの普及促進活動案

①スクールへの浸透

- ・学校へのオリエンテーリング活用術指南書（林間学校等での取り組み方法など）冊子作成配布
- ・学校別体験スクール開催
 - 校内で行うスクールOや大会を活用し、学校別にグループを招待し体験してもらう活動。
 - 指導者をちゃんとつけて、事前授業などとセットで行う。
 - 学校などへチラシをいれていくが、まずは加盟する市町村から。
 - 学校の部活単位（山岳部、陸上部など）、あるいは、大学では研究室などへDMアプローチ？
- ・県内（あるいは東海地区）中学、高校選手権の開催

②市民への普及

- ・公園でのスプリントOの開催回数増加。各市町との連携模索
(NewSportsとしてマスコミにうりこめればベストですが...)

③野外施設での売り込み

- ・県内野外施設のO-MAP、活用術を冊子あるいはチラシとして整備。広報。
- ・常設ポストの設置。

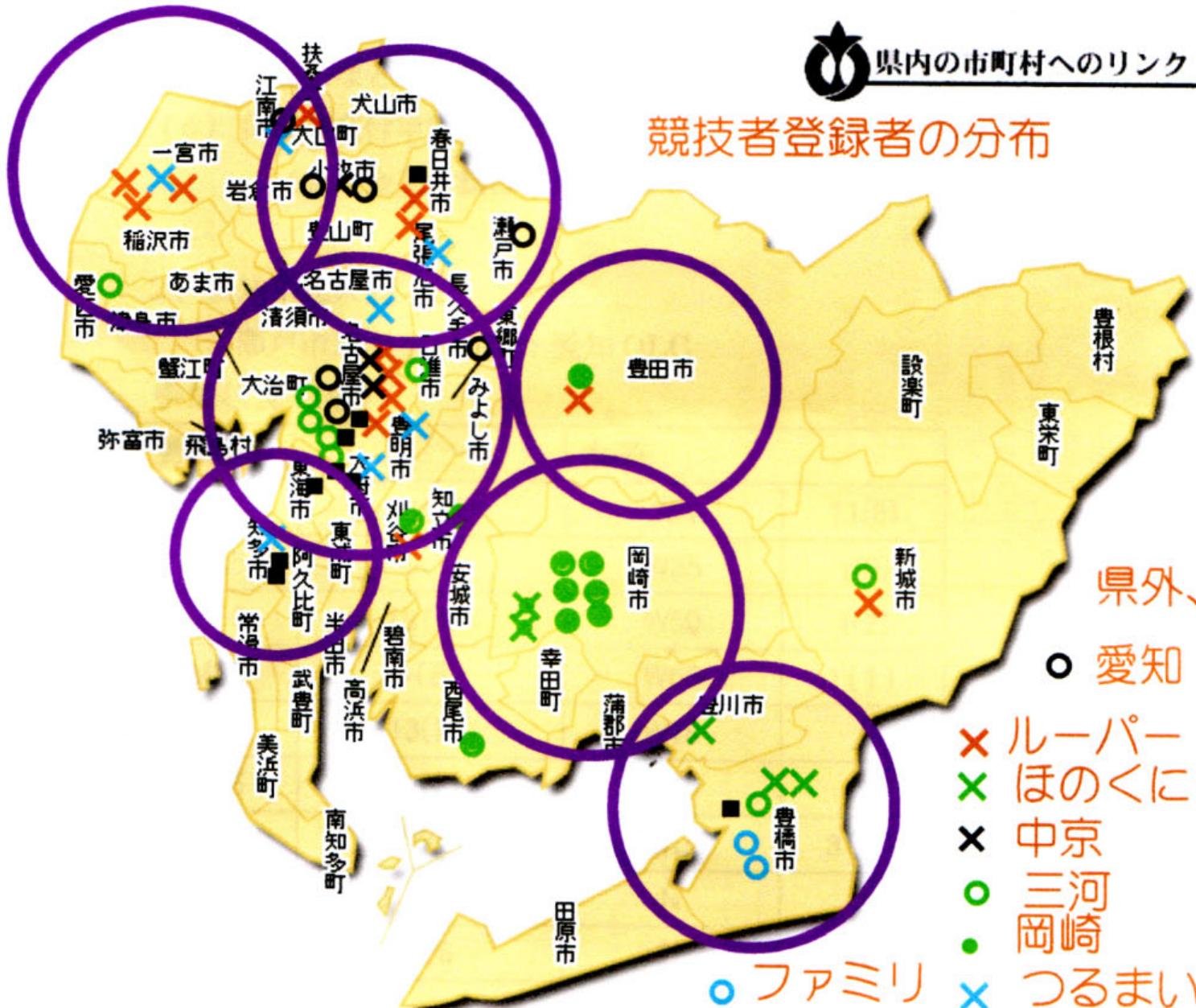
④指導者の活躍

県協会予算に余剰があるため、創立〇〇周年記念事業として特別予算枠を組んでもよいかもしれません。

ちなみに 愛知県オリエンテーリング委員会設立は昭和48年（1973年）今年で41年目。

愛知県オリエンテーリング協会は平成3年（1991年）今年で23年目。

NPO法人化は平成14年（2002年）今年で12年目。



県外、学生、生徒は除く

Copyright © 2012 AICHI Prefecture All rights reserved.